

就職ガイドブック

# 社会福祉法人 黒松内つくし園



# 倫理綱領

社会福祉法人 黒松内つくし園  
平成25年4月1日施行

## 前文

私たち役職員一同は、創立の理念を実現し、民間社会福祉事業の発展に努めます。

## 第一条 利用者主体

私たち、自由と平等の精神に則り、利用者主体のサービスを提供します。

## 第二条 自立支援

私たち利用者の自立支援を目的とし、常に利用者の幸せのために努力します。

## 第三条 専門性

私たちは、利用者の生命と生活を守るために専門的な知識・技術の習得に努めます。

## 第四条 社会貢献

私たちは、地域住民の一員として、新しいニーズに対応し社会に貢献します。

本倫理綱領は一九九〇年に制定された前倫理綱領を改正し、何人にも理解できることを基本にして、また、法人創設の思いが未永く受け継がれること。さらには、21世紀における当法人の必要不可欠なテーマを綱領化し、役職員の業務上の拠り所となる事を目的に制定されたものである。



## *Message*

社会福祉法人黒松内つくし園が取り組む各種社会福祉事業に対しましては、格別のご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

当法人の創設者故廣瀬清蔵氏が黒松内の地に社会福祉の種を播き、育て上げること60年、以来社会福祉の芽は大きく育ち、後志の地はもとより本道の民間社会福祉を牽引する一翼を担う存在となっています。

現在、当法人は社会福祉事業33種、公益事業14種、その他の事業3種を展開する社会福祉法人として、法人本部が在所する黒松内町のほか俱知安町、京極町、泊村の3町1村に社会福祉施設を有し、平成28年度当初においては約1,200名の方々が利用し、利用者を支援する職員は556名を数えています。

当法人役職員は、利用者の尊厳を守り自己実現を果たすための社会福祉サービスの提供に日々邁進しているところであります。

改めて申すまでもなく、社会福祉施設において利用者の生命と暮らしを守り、育むという仕事は、他者の幸せを願わざにはいられないという止むにやまれぬ発露はもとより、利用者の成長を冷静に見守り、科学的な知識と技術により支援できる能力、さらには強靭な体力が求められています。

ますます複雑、多様化する21世紀において、社会福祉サービスを求めている方々へ最高のサービスを提供するために、この国の、このまちの、この地域の社会福祉の充実に関心を寄せる仲間たちが後志の地に集い、誰もが描く理想的な社会福祉の実現に向けて共に歩んでいきたいものです。

今、このメッセージに目を通している方々とのご縁、出会いを大切に、後志の地で働いて良かった、後志での生活が人生で最高に素晴らしいと言えるような時間を当法人は自信を持って提供いたします。

私たちと共に感謝、感動、感激を体感しようではありませんか。集え後志の地に！社会福祉の国志たちへ。

平成28年4月

社会福祉法人 黒松内つくし園

理事長 谷 口 徹

# 目 次

---

倫理綱領	表紙裏
理事長メッセージ	P 1
社会福祉法人黒松内つくし園の歩み	P 3
施設・事業所紹介	
児童養護施設	黒松内つくし園 P 4
養護老人ホーム	緑ヶ丘老人ホーム P 5
障がい児入所施設	しりべし学園 P 6
認定こども園	黒松内保育園 P 7
特別養護老人ホーム	緑ヶ丘ハイツ P 8
障がい者支援施設	しりべし学園成人寮 P 9
障がい者支援施設	後志リハビリセンター P 10
通所介護施設（含：介護予防）	黒松内町デイサービスセンター P 11
障がい者就労支援施設	羊蹄セルプ P 12
養護老人ホーム・特別養護老人ホーム	慶和園・ユニットケア慶和園 P 13
介護老人保健施設（含：ユニット型）	湯の里・黒松内 P 14
養護老人ホーム・特別養護老人ホーム	むつみ荘 P 15
俱知安複合福祉施設	つくしんぼ P 16
職員メッセージ	P 18~19
職員出身校	P 20
職種・職務内容説明	P 21~23
法人基本データ	差し込み

# 社会福祉法人 黒松内つくし園の歩み

1956年、黒松内地に故廣瀬清蔵氏により社会福祉の種が播かれた。  
この取り組みの構想は、先の大戦の傷癒えぬ頃上京した際に戦争孤児との出会いがきっかけであったという。

## 法人創設期（1956年～）

踏まれても、折られても、まっすぐ伸びてほしい…

- 1956年 児童養護施設「黒松内つくし園」開設
- 1957年 社会福祉法人認可
- 1961年 養護老人ホーム「緑ヶ丘老人ホーム」開設
- 1966年 障がい児入所施設「しりべし学園」開設
- 1967年 保育所「黒松内保育園」開設
- 1968年 養護老人ホーム「緑ヶ丘老人ホーム」増築



昭和32年 黒松内つくし園遠足の出発前風景

## 内容の充実期（1971年～）

地域のニーズに応え、異世代交流を視野に入れ、次々に施設を開設  
新たな制度を利用し施設整備を進めながら、生活・教育に目を向ける

- 1971年 養護老人ホーム「緑ヶ丘老人ホーム」で配食サービス開始
- 1975年 特別養護老人ホーム「緑ヶ丘ハイツ」開設
- 1977年 障がい者支援施設「しりべし学園成人寮」開設
- 1979年 しりべし学園内に道立「星置養護学校しりべし学園分校」を開校



昭和55年 開設当時の緑ヶ丘ハイツ自慢の桜

## サービスの向上期（1981年～）

自然あふれる北の大地に「福祉のまち」を確立

- 1989年 障がい者支援施設（旧身体障がい者療護施設）  
「後志リハビリセンター」開設
- 1990年 『倫理綱領』を制定、利用者本位のサービスや専門性の追求を謳う



昭和57年  
法人25周年記念式典には縁のある  
歌手坂本九氏がかけつけた

## 地域福祉を目指して（1991年～）

開かれた社会福祉施設を目指して

- 1991年 星置養護学校しりべし学園分校が「余市養護学校しりべし学園分校」と名称変更
- 1992年 老人デイサービスセンター「黒松内デイサービスセンター」開設
- 1997年 身体障がい者通所施設「羊蹄セルフ」身体障がい者福祉ホーム「羊蹄」開設
- 2000年 知的障がい者地域生活援助事業「いずみホーム」開設
- 2000年 公益事業「黒松内つくし園居宅介護支援事業所」開設
- 2000年 介護老人保健施設「湯の里・黒松内」開設
- 2000年 京極町養護老人ホーム「慶和園」京極町から当法人へ移譲



北海道功労賞受賞祝賀会で高橋はるみ知事  
と談笑する廣瀬理事長夫妻

## 激変する社会福祉事業（2001年～）

措置から契約へ～社会福祉制度の変革の中で、問われる社会福祉法人の使命と役割

- 2001年 知的障がい者地域生活援助事業「すずらんホーム」開始
- 2002年 特別養護老人ホーム「ユニットケア慶和園」開設
- 2005年 知的障がい者地域生活援助事業「さくらホーム」「ひまわりホーム」開始
- 2005年 羊蹄セルフ「訪問居宅介護ステーションつくしんぼ」開始
- 2006年 障がい児入所施設「しりべし学園」在宅支援事業開始
- 2006年 黒松内つくし園地域小規模児童養護施設「ホームすぎな」開設
- 2009年 俱知安複合施設「つくしんぼ」開設
- 2010年 保育所黒松内保育園 認定こども園黒松内保育園としてスタート

## 新たなステージを迎えた社会福祉法人（2011年～）

- 2012年 認定こども園黒松内保育園増築
- 2013年 泊村養護老人ホーム・特別養護老人ホームむつみ荘泊村より当法人が指定管理となる
- 2014年 特別養護老人ホームユニットケア「慶和園」新館開設
- 2015年 当法人黒松内つくし園創設者廣瀬清蔵氏ご逝去
- 2015年 当法人理事長に谷口徹氏就任
- 2016年 谷口理事長 三つの心遣いの心を提唱

▶ふまれても、折られても、まっすぐ伸びてほしい――――――――――

## 児童養護施設 黒松内つくし園

### 私たちの取り組み

家庭から離れた生活を余儀なくされている1歳から18歳までの子どもたちに対し、可能な限りat home(アットホーム)な雰囲気の環境を整え、子どもたちの自立に向けての個別的な支援に取り組みます。

### 私たちが目指すもの

自然豊かなブナ北限の地に、踏まれても折られても、まっすぐ伸びる「つくし」のように、子どもたちが育つことを目指します。

### 施設概要

保護者のない児童や虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させ養護し、その自立を支援する施設です。具体的には、児童に食事や入浴、掃除などの基本的な生活指導から学校生活や友だちとの付き合いに関する相談、学校の教師と連携を密にした学習指導など、きめ細かな対応を行います。

また、地域との交流活動や児童相談所など公的機関との連絡・調整、保護者との面接など幅広い活動を行うほか、就職や進学の指導など、児童が自立した社会人として生きていくことができるよう、支援をしています。このほか、非措置児童の家庭の家族関係の調整をはじめ、保護者の子育てのパートナーとしての役割を果たすとともに、退所した人に対する相談、自立のための支援なども行います。

事業種別 第1種社会福祉事業

開設年月日 昭和31年10月20日

定員 80名

規模・構造 鉄筋コンクリート造2階建 延べ面積3,827.45m<sup>2</sup>

併設施設 地域小規模児童養護施設「ホームすぎな」 定員6名 延べ面積200.01m<sup>2</sup>

指定事業 子育て短期支援事業

所在地 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内562番地1

電話・FAX 0136(72)3033 / (72)4066

E-mail tukusi30@tsukushien.or.jp

### 主な求人職種

児童指導員、保育士、看護師、心理療法担当職員、栄養士、調理員、事務職員



※写真はイメージです。本文の内容とは関係ありません。

►ゆったりとした時間の中に、新たな出会いが生まれます――――――

## 養護老人ホーム 緑ヶ丘老人ホーム

### 私たちの取り組み

生きがい、仲間づくり、趣味に親しむサークル活動を行い「心と身体の健康づくり」に取り組んでいます。楽しみな食事は朝食、昼食にバイキング食を提供しています。

### 私たちが目指すもの

地域との交流を大切にしています。ふれあいの機会を多く持ち、生きがいに満ちた日々を過ごしていただきたいと考えています。施設が地域の社会資源として活用していただけることを目指しています。

### 施設概要

環境的、経済的な理由から自宅で生活することが出来ない65歳以上の高齢者を受け入れる施設です。公的機関の判定に基づいて入所が決定される措置施設です。また、入所後に要介護状態になった場合、介護保険サービスの利用が可能となり、利用者(家族)と契約を結んだ上で、特定施設が契約している受託居宅サービス事業者(訪問介護・通所介護・訪問看護等)が特定施設の計画作成担当者によって策定された介護サービス計画をもとにサービスが提供されます。

事業種別	第1種社会福祉事業
開設年月日	昭和36年8月1日
定員	108名(短期入所3名)
規模・構造	鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積3720.97m <sup>2</sup>
併設施設	黒松内町デイサービスセンター 黒松内つくし園ホームヘルパーステーション 黒松内つくし園居宅介護支援事業所 短期入所生活介護事業
指定事業	特定施設入居者生活介護事業
所在地	〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内562番地4
電話・FAX	0136(72)3139/0136(72)3755
E-mail	midori.home@tsukushien.or.jp
入所の手続き	各市町村(福祉課窓口)

主な求人職種 支援員、生活相談員、調理員、看護師、事務職員、介護支援専門員



►このまちの自然が私たちを育みます

## 福祉型障がい児入所施設 しりべし学園

※旧知的障がい児施設

### 私たちの取り組み

清流と海霧の匂いが都会の喧騒を忘れさせます。自然環境に囲まれたしりべし学園で焦らずに、時間をかけ子どもたち自身が持つリズムを取り戻すよう支援します。精神的・経済的にも課題を抱えている保護者が少なくありません。保護者への支援は子どもへの支援と同様に関わります。卒後支援も子どもたちや保護者の同意を得て取り組みます。

### 私たちが目指すもの

しりべし学園歌の一節に「ぼくらは一生懸命やっているんだ」があります。子どもたちのこの姿に対し、いずれ来る卒園の日まで彼ら彼女らに対し、少しでも生きる力を自ら獲得できるよう支援することを目指します。

### 施設概要

障がいのある児童が入所し、保護、日常生活の指導および独立（自立）生活の必要な知識や技能の付与を受ける施設です。福祉サービスを行う「福祉型」と、福祉サービスに併せて治療を行う「医療型」があります。なお、障がい児が入所する施設は以前、障がい種別ごとに分かれていましたが、複数の障がいに対応できるよう、2012年度に障がい児入所施設に再編されました。制度改正後もこれまでと同様、障がいの特性に応じたサービスの提供も認められています。

事業種別	第1種社会福祉事業
開設年月日	昭和41年8月1日
定員	40名
規模・構造	鉄筋コンクリート造 平屋建 延べ面積1,056.71m <sup>2</sup>
併設施設	南後志児童デイサービスセンター
併設事業	しりべし学園短期入所事業
委託事業	しりべし学園日中一時支援事業・移動支援事業
所在地	〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内565番地2
電話・FAX	0136(72)3173 / (72)3952
E-mail	s.gakuen@tsukushien.or.jp

### 主な求人職種

児童指導員、保育士、栄養士、児童発達支援管理責任者



## 認定子ども園 黒松内保育園

### 私たちの取り組み

『意欲と思いやりがある元気な子』を基本目標に、人として最も成長する時期の子どもたちを、地域・家庭と手を携えて、一人ひとりの豊かな感性・個性を大切にし、心身ともに健康で強い子、思いやりのある素直な子を育みます。

### 私たちが目指すもの

基本理念「地域・親と共に 子どもが未来にむかってたくましく生きる力を育む」を目指します。「通いたい保育園」「通わせたい保育園」「働きたい保育園」を目指します。

### 施設概要

本園は、昭和42年6月1日保育所として開設しました。同じ町内のちびっ子幼稚園（幼稚園型）と平成21年に合併し、『認定子ども園黒松内保育園』として再スタートをしました。認定子ども園は、「就学前の子どもに関する教育、保育などの総合的な提供の推進に関する法律（認定こども園法）」にもとづき、幼稚園や保育所（保育園）などのうち、就学前の子どもに対する教育や保育、保護者に対する子育て支援を総合的に提供する機能を備える施設です。具体的には、教育・保育を一体的に行い、保護者の子育て相談や親子の集いの場を提供します。認定子ども園は、幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型の4つがありますが、本園は保育所型の認定子ども園です。認定子ども園のスタートと一緒に黒松内町地域子育て支援センターを併設し、教育・保育・子育て支援に取り組んでいます。現在は、保育56名、教育10名の合計66名が、地域の温かい目に見守られながら、黒松内町の豊かな自然、人、ものと関わり合いながら、のびのびと楽しく、毎日を過ごしています。

事業種別 第2種社会福祉事業

開設年月日 昭和42年6月1日

定 員 75名 保育60名（0歳児2名、1・2歳児18名、3歳児10名、4歳児15名、5歳児15名）  
教育15名（3歳以上児）

開園時間 月～金曜日：07：30～18：30、土曜日：08：00～16：00

※保育基本時間08：00～16：00（8時間）

※教育保育時間08：30～13：30（教育日数 教育39週を下回らない～200日前後）

※預かり保育あり（週2回まで、有料（1時間300円）～4時30分まで）

休園日 日曜日、祝日、年末・年始（12月31日～1月5日）、ほか特別な事情で園長が必要と認めたとき  
※教育は夏季・冬季・年度末・年度始休業有り

保育形態 3歳児以上児年齢別保育（3歳児未満児一部合同保育）、送迎は家族又はその代理の方  
職員数 21名（含パート）

所在地 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内303番地

電話・FAX 電話・fax 0136（72）3230／（72）3230

E-mail hoikuen@tsukushien.or.jp

主な求人職種 保育士（幼稚園教諭免許を所有していることが望ましい）



►朱太川のせせらぎとブナの緑が私たちを和ませます

## 特別養護老人ホーム 緑ヶ丘ハイツ

### 私たちの取り組み

ハイツで生活される方々が主人公の安心・安全・安楽なサービスを提供するためエビデンスに基づいた自立支援・個別ケアの提供に取り組みます。

### 私たちが目指すもの

四季の彩りが移ろう黒松内において、ハイツでの時の流れが何事もなく過ぎ去るように感じてもらえるよう「ナンバーワン」と言われる介護サービスを提供し、地域から信頼と期待が寄せられることを目指します。

### 施設概要

常時介護が必要な65歳以上の高齢者で、寝たきりや認知症など自宅では適切な介護ができない人が入る施設です。特別養護老人ホームとして認可されている施設が都道府県知事や政令指定都市、中核市各市長に申請し、介護保険法上の指定を受けることによって指定介護老人福祉施設となります。介護老人福祉施設では、入所する要介護者に対し、施設サービス計画（ケアプラン）にもとづき、入浴や排せつ、食事などの介護その他の日常生活上の世話や機能訓練、健康管理、療養上の世話を行います。なお、2015年の法改正に伴い、新規の入所の場合、原則として在宅介護が困難で、要介護3～5と認定された65歳以上の人人が対象とされています。

事業種別	第1種社会福祉事業
開設年月日	昭和50年11月1日
定員	施設入所 80名、短期入所 9名
規模・構造	鉄筋コンクリート造 一部3階建
面積	2,299m <sup>2</sup>
所在地	〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内303番地
電話・FAX	0136(72)3330 / (72)3756
E-mail	mido333@tukushien.or.jp

主な求人職種 介護職員、生活相談員、介護福祉士、介護支援専門員、調理員



▶ゆっくりとおだやかに ゆとりある毎日を過ごしたい

## 障がい者支援施設 しりべし学園成人寮

※旧知的障がい者更生施設

### 私たちの取り組み

利用者の毎日が安心・安全・ゆとりある生活であるよう、何事もなく、穏やかに過ぎていくよう健康維持、増進を図り、介護についてのノウハウを高め、利用者はもとより家族からの信頼と期待が寄せられるよう支援に取り組みます。

### 私たちが目指すもの

みんな青年だった利用者も今では、平均年齢40歳の壮年です。誰しもが加齢化の道は避け難く、それに伴うADLの低下は日々顕在化しています。こうした中、今をそして有限の時間をゆっくりと、おだやかに、一人ひとりの人生が掛け替えのないものであることの実現に向けた支援を目指します。

### 施設概要

施設に入所する障がい者に対し、入浴や排泄、食事などの介護、また、生活などに関する相談や助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う施設です。

事業種別 第1種社会福祉事業

開設年月日 昭和52年4月1日

定員 施設入所 70名、生活介護 70名、短期入所 2名

規模・構造 鉄筋コンクリート造 2階建・一部平屋 延べ面積3,253.28m<sup>2</sup>

併設施設 しりべしワークセンター・セオス（就労継続支援B型）

共同生活援助（いづみホーム）

黒松内つくし園特定相談支援事業所（計画相談支援・障がい児相談支援）

所在地 ☎ 048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内565番地2

電話・FAX 0136(77)2950/(72)3952

E-mail s.gakuen@tsukushien.or.jp

主な求人職種 生活支援員、職業指導員、就労支援員、看護師、事務員



►自然とたわむれ、人とふれあう、そんな毎日が大好きです！

## 障がい者支援施設 後志リハビリセンター

※旧身体障がい者療護施設

### 私たちの取り組み

身体に障がいがあり、常時介護が必要な方が生活する施設です。日常のきめ細かいサービスと各種リハビリを通じて身体機能の後退防止を図り、毎日の暮らしを楽しく過ごしていただくことを目的として取り組みます。

### 私たちが目指すもの

私たちは、利用者さん一人ひとりの個性を尊重した支援を提供し、地域の一員として生活できるよう支援していきます。施設での生活が単調とならないよう、日中活動支援や各種行事を通じて地域の方々とのふれあいを大事にしています。

### 施設概要

施設で生活する方々への入浴や排せつ、食事などの介護、リハビリテーション、また、生活などに関する相談や助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う施設です。

事業種別 第1種社会福祉事業

開設年月日 平成1年4月

定員 施設入所 50名

生活介護 50名

短期入所 3名

規模・構造 鉄筋コンクリート造平屋建 1,851,36m<sup>2</sup>

個室18室 2人部屋16室

施設の特徴 音楽療法を取り入れた支援/多彩な日中活動支援（麻雀・ゲーム・創作活動・外出支援等）

地域との連携（町内図書館職員による出張読み聞かせ会の開催・地域住民とのゲーム大会）

所在地 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内563番地6

電話・FAX 0136(72)3767 / 0136(72)4393

E-mail shiribeshi.rinha@tsukushien.or.jp

### 主な求人職種

生活支援員（介護職・相談員）、事務員、看護師、PT、OT、ST



►元気でまた会いましょうが合言葉です――

通所介護施設・  
介護予防通所介護施設

## 黒松内町ディサービスセンター

### 私たちの取り組み

日帰りで利用時に健康チェック、機能訓練体操、食事、入浴また様々なプログラムや花見など季節に応じた行事を提供し、安心して楽しく過ごしていただけるようなディサービス作りに取り組んでいます。

### 私たちが目指すもの

職員や他の利用者と交流し、心身の活性化を図りその人らしく生き生きと在宅生活を継続できるよう、個々に応じたサービスを提供していきます。笑う機会が少なくなった高齢者に「笑顔あふれるディサービス」を目指します。

### 施設概要

通所介護は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、自宅にこもりきりの利用者の孤立感の解消や心身機能の維持、家族の介護の負担軽減などを目的として実施します。

利用者が通所介護の施設（ディサービスセンターなど）に通い、施設では、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練などを日帰りで提供します。生活機能向上グループ活動などの高齢者同士の交流もあり、施設は利用者の自宅から施設までの送迎も行います。

開設年月日 通所介護 平成4年2月1日  
定 員 18名（介護予防含む）  
規 模・構 造 鉄筋コンクリート平屋建 303.42m<sup>2</sup>  
施 設 の 特 徴 健康チェック、入浴、食事、日常動作訓練、生活相談、利用者介護者教室のサービスを提供  
所 在 地 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内562番地4  
電 話・FAX 0136-72-3750/72-3899  
E-mail dayservice@tsukushien.or.jp

主な求人職種 生活相談員、介護職員、看護師、機能訓練指導員



►一緒に働く・暮らすを支えましょう

# 障がい者就労支援施設 羊蹄セルプ・陽だまり・うたり 福祉ホーム 羊蹄・共同生活援助 つくしホーム

(就労移行支援事業・就労継続支援B型事業・福祉ホーム事業・共同生活援助事業)

## 私たちの取り組み

羊蹄山が育んだ大自然の恵みは、栄養満点な大豆となり、ふっくらと美味しい納豆へと姿を変え、障がい者の皆さんのが就労と生活を支えています。ここに集う皆さんのが「明るく」「楽しく」「元気よく」生きるために支援に取り組んでいます。

## 私たちが目指すもの

「働くこと」を通して、喜びや幸せ、充実感、仲間との絆など、働いて本当に良かったとの思いが、「与えられた仕事」から「任される仕事」の担い手となり、やりがい・生きがいが実感できる支援者をめざします。

## 施設概要

### <就労移行支援事業>

企業等への就労を目指す方に、作業を通して必要な知識や能力の向上を図り、企業との懸け橋を担って就労へ導きます。

### <就労継続支援B型事業>

一般就労が難しい皆さんの働く場として、生産活動等に従事していただき、収益を工賃として配分し、生活を支えます。

### <福祉ホーム事業>

自己管理（地域資源活用可能）により生活できる障がい者の方が、低料金により利用することができる1ルーム住居です。

### <共同生活援助事業>

生活する上で、一般アパート等に住むことが難しい障がい者の方が、何らかの支援を受け自立生活する住居です。

所 在 地 <羊蹄セルプ・羊蹄>

〒044-0085 北海道虻田郡俱知安町字峠下113番地14

電話 0136-23-0425 FAX 0136-22-1985 E-Mail selp@tukusien.com

<陽だまり>

〒044-0033 北海道虻田郡俱知安町南3条西1丁目17 電話0136-55-5000

<うたり>

〒044-0051 北海道虻田郡俱知安町北1条西1丁目 電話0136-55-5366

主な求人職種 職業指導員、生活支援員、就労移行支援員、管理人、世話人



▶ 蝦夷富士の懷に包まれ、尻別川のせせらぎに時の流れを感じます

## 養護老人ホーム 慶和園 / 特別養護老人ホーム ユニットケア慶和園

### 私たちの取り組み

京極町から当法人へ経営移譲されて15年が経過しました。この間ユニットケアの整備も進み、利用者の方々には「毎日が快適な生活」と実感していただける介護サービスをお届けさせて頂いています。これからも、利用者の方々のニーズに適切に応えるため、誰もが「心地よい配慮」の提供に取り組みます。

### 私たちが目指すもの

八の字に広がるなだらかな峰を頂く羊蹄山とその裾野に穏やかに流れる尻別川への挨拶で1日が始まります。ご利用者の「やっぱりここが一番だ」「自分の部屋が落ち着く」の言葉に、職員の「お帰りなさい」「待っていましたよ」のやりとりが続きます。私たちが目指すものは、私たちの家（ホーム）がどこの家庭でも見かける、ごく普通の生活（くらし）であり続けていくことです。

### 施設概要

#### <養護老人ホーム 慶和園>

事業種別 第1種社会福祉事業  
開設年月日 平成14年4月1日  
定員 入所35名 短期入所3名  
規模・構造 階造 鉄筋コンクリート 2階建（2階部分）  
建物・面積 2415.66m<sup>2</sup>  
所在地 〒044-0132 北海道虻田郡京極町字更進780番地  
電話・FAX 0136(42)2233／(42)2209  
E-mail keiwaen@tukusien.com

#### <特別養護老人ホーム ユニットケア慶和園>

事業種別 第1種社会福祉事業  
開設年月日 平成14年4月1日  
定員 入所60名  
規模・構造 階造 鉄筋コンクリート 2階建（1階部分）  
建物・面積 4253.87m<sup>2</sup>  
所在地 〒044-0132 北海道虻田郡京極町字更進780番地  
電話・FAX 0136(42)2233／(42)2209  
E-mail keiwaen@tukusien.com

主な求人職種 介護職員、看護師



きんせん

▶三川が生み出す海霧がブナを育み、私たちが活かされます――

## 介護老人保健施設/ユニット型介護老人保健施設 湯の里・黒松内

### 私たちの取り組み

自立できる喜びを味わって頂けるよう、日常生活の中で医学的管理のもとに、リハビリテーションや看護、介護の専門性を活かしてスタッフ一同心を込めてお手伝いさせて頂きます。

### 私たちが目指すもの

豊かな緑に包まれた「湯の里・黒松内」では温泉でゆったりくつろぎながら自立生活をお手伝いいたします。

### 施設概要

医療と福祉のサービスを併せて提供し、利用者の在宅復帰をめざす施設です。厚生労働省令で定める要介護者に対し、施設サービス計画（ケアプラン）にもとづき、看護や医学的管理の元での介護や機能訓練、必要な医療、日常生活上のお世話をを行う施設で、定員4人以下のユニット型、29名以下のサテライト型、医療機関併設型の小規模老人保健施設があります。医療制度改革に伴い、介護療養型医療施設（介護型療養病床）が2018年3月末で廃止されることになっているため、その「受け皿」となる施設として、「介護療養型老人保健施設（新型老健）」と呼ばれる施設もあります。設置主体は医療法人や社会福祉法人、市町村です。介護老人保健施設に於けるサービスは入所サービスとその他のサービスに分けられます。このうち、入所サービスは家庭復帰のためのリハビリテーションや療養に必要な看護、介護を中心とした医療サービス、日常生活などです。その他のサービスは在宅で療養している高齢者の通所リハビリテーション（デイケア）、訪問リハビリテーション、短期入所療養介護（ショートステイ）、介護予防サービスなどがあげられます。なお、利用は施設と利用者との契約により、食事（標準負担額）、理・美容などは利用者の負担となります。

開設年月日 平成12年5月1日

定 員 80名（内短期入所事業4名）

通所リハビリテーション：定員20名

規 模 ・ 構 造 本館 RC構造 2階建 2,437.71m<sup>2</sup>

新館 RC構造 3階建 2,039.20m<sup>2</sup>

職 員 65名

所 在 地 〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町字黒松内565番地11

電話・FAX 0136(77)21210 / (77)2080

E-mail yunosato.k@tsukushien.or.jp

※三川とは、朱太川、黒松内川、熱郛川のことです。

### 主な求人職種

看護師、介護職員、支援相談員、介護支援専門員、OT、PT、柔道整復師、機能訓練指導員、栄養士、事務員



►夕映えの日本海のように輝く人生。私たちにあなたの生活を支援させてくださいー

## 泊村指定管理 泊村老人ホーム 養護老人ホーム・特別養護老人ホーム むつみ荘

### 私たちの取り組み

ユニットケアを推進しています。まだまだ道半ばですが職員一同入居者の皆様と個々に向かい、ユニットでの新しい暮らしを築いています。ご家族の代りはできませんがご家族の想いを支援に活かすよう取り組んでいます。

### 私たちが目指すもの

お一人おひとりの「暮らしの継続」を支援することが私たちの目指しているケアです。夕映えの日本海はとても綺麗です。そして周りの景色をも輝かせます。人生の先達である高齢者の方々が自律（自立）した生活（暮らし）を過ごす支援をさせていただくことで私たちも輝くことができると信じています。

### 施設概要

平成25年4月1日泊村の指定管理を受け、運営を行っています（村立・民営）。  
養護・特養共にユニットケアの推進を目標に一体的に運営展開されています。

#### ＜養護老人ホーム＞

事業種別	第1種社会福祉事業
定員	30名
規模・構造	鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積 1966.47m <sup>2</sup>
パブリックスペース	地域交流室・調理室等
	平成26年4月1日、改築新施設になり、全室個室（トイレ・洗面台付）環境上や経済的理由により、居宅で養護を受けることが困難と市町村が判断された方がご利用いただける施設です
併設施設	泊村短期宿泊生活管理事業（委託事業定員10名） 泊村にお住まいの方で一時的に在宅での生活が困難の方がご利用いただける施設です。
所在地	〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村711-3
電話・FAX	電話/FAX 0135-65-2255/0135-75-3311
E-mail	mutsumi@tsukushien.or.jp

#### ＜特別養護老人ホーム＞

事業種別	第1種社会福祉事業
定員	60名（短期入所生活介護：空床利用）
規模・構造	鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積 3953.46m <sup>2</sup>
パブリックスペース	ホール・研修室等
	平成25年4月1日、改築新施設になり6ユニット（1ユニット定員10名）、全室個室（トイレ・洗面台付）
所在地	〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村711-3
電話・FAX	電話/FAX 0135-65-2255/0135-75-3311
E-mail	mutsumi@tsukushien.or.jp

### 主な求人職種 看護師、介護福祉士、社会福祉士



►出会えるよろこびを、生きるよろこびへ――――――

## 俱知安複合福祉施設 つくしんぼ

### 私たちの取り組み

「ここって本当に福祉施設ですか？」と、よく言われます。サービスを必要とされる方に対しての直接支援を行はばか、赤ちゃんから、お年寄りまで誰もが集う事のできる地域コミュニティと、福祉相談などの地域貢献事業を掛け合せた福祉拠点。当然、赤字も覚悟の上の取り組みです。「いいんですか？」「いいんです！」全ての人が分け隔てなく、平等で安心な生活を送って頂きたい。そのような意気込みで日々活動を行っています。既存制度だけではなく、地域の皆様方から必要とされる福祉を届けるのが私たちの取り組みです。

### 私たちが目指すもの

暖かい日の光の下に集まれるようにと命名した「陽だまり」。年齢や生い立ち、障がいがある方も全ての人々が何かの「縁」でここで出会い、互いに敬いあい「絆」を深めていく。年月が経っても変わらぬ想いを一本の「つくり」のように貫き、全ての人々が「和む」事が出来る地域福祉の拠点を目指しています。

### 施設概要

#### ＜複合施設つくしんぼ＞

- (1) 障がい福祉サービス
  - ・指定多機能支援事業所 人と人をつなぐ陽だまり（就労継続支援B型・自立訓練（生活））
  - ・俱知安居宅介護ステーション つくしんぼ
- (2) 介護保険サービス
  - ・俱知安訪問介護ステーション つくしんぼ
  - ・居宅介護支援事業所 つくしんぼ
  - ・認知症対応型共同生活介護 絆ーきずなー
  - ・認知症対応型共同生活介護 縁ーゆかりー
- (3) 法外事業（地域貢献事業） ・和ーなごみー

【住所】 〒044-0033 北海道虻田郡俱知安町南3条西1丁目17

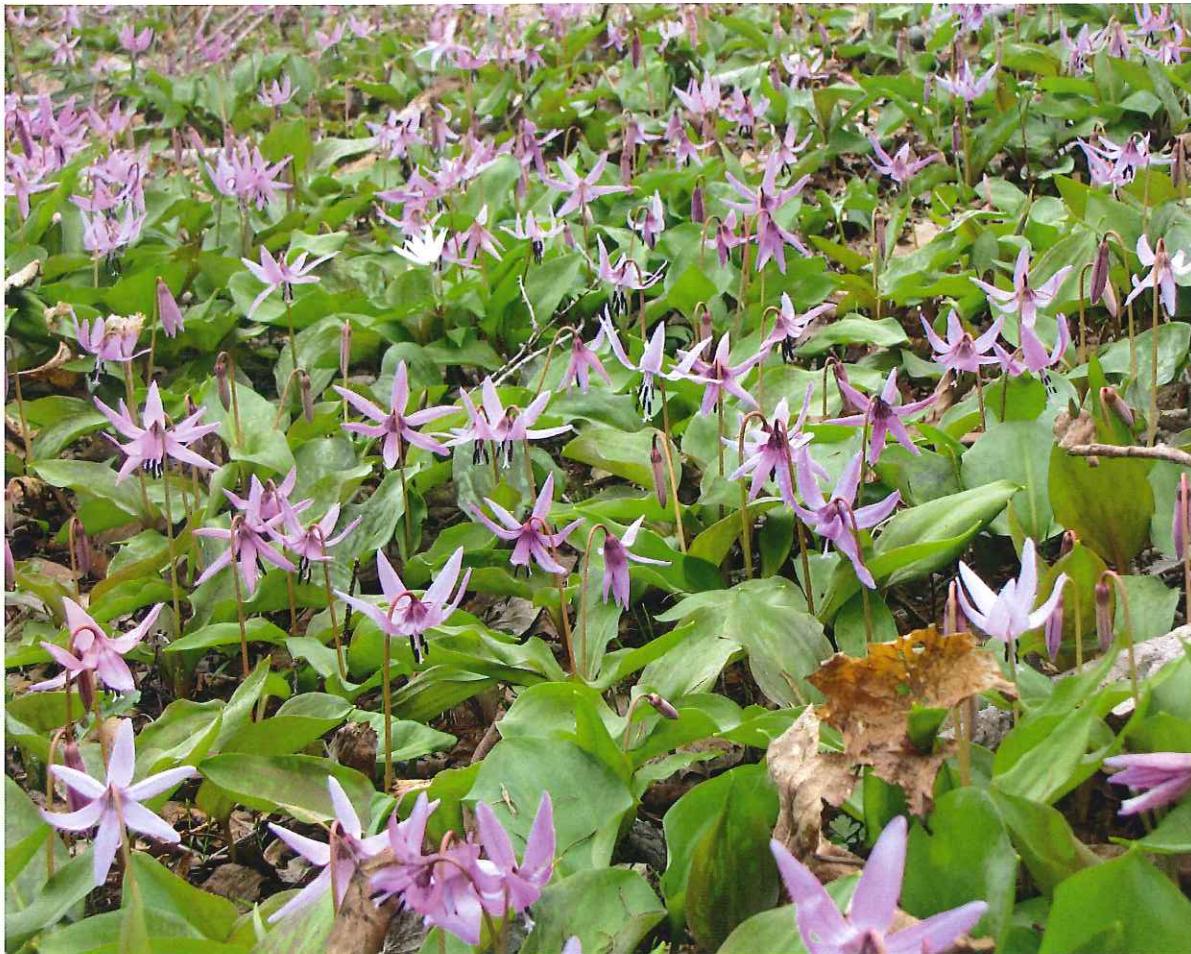
【電話／FAX】 0136-55-5000／0136-22-6501

主な求人職種 介護員、職業指導員、生活相談員、ホームヘルパー、介護支援専門員



# Intermission

(途中休憩)



(黒松内町：密乗山菩提院・奥の院境内で撮影)

# 職員の笑顔とメッセージ

(敬称略・順不同)



小 北 香 代 児童養護施設 黒松内つくし園  
名寄市立大学短期大学部児童学科：平成25年3月卒

私たち職員は、子どもたちとの生活中で日々、ひたむきに真剣に関わり、支援しています。子どもたちにとってつくし園は、日々生活する暖かい「家」であり、職員にとってつくし園は、人との繋がりや大切さを教えてくれ、自分を成長させてくれるもう一つの家です。一緒に笑いあったり、時に泣きあったり、子どもたちと過ごす時間は、大切なことを教えてくれます。子どもたちの成長を感じながら共に支援し、やりがいのある仕事をしてみませんか。



高 井 芹 香 養護老人ホーム 緑ヶ丘老人ホーム  
檜山北高校：平成26年3月卒

利用者さんへの日々の関わりのなかで「ありがとう」の言葉と笑顔にやりがいを感じ、介護の仕事を選んで良かったと思っています。勤務して3年目になります。これからも利用者さんの笑顔を励みに頑張っていきます。



佐 藤 友 美 障がい児入所施設 しりべし学園  
留寿都高校：平成26年3月卒

子どもたちの成長が日々ダイレクトに伝わってきます。職員・家族・先輩・第三者等々の使い分けに醍醐味を感じています。子どもたちから生きるエネルギーを分けてもらいませんか。



木 村 嘉 世 子 認定こども園 黒松内保育園  
北翔大学短期大学部こども学科：平成23年3月卒

子どもたちの成長には、目を見張るものがあります。子どもたちや保護者との関わりから、自分自身がこんなに成長させてもらえるとは思いませんでした。子どもたちの笑顔をパワーに未来を担う子どもたちと一緒に育んでいきましょう！



山 田 未 来 特別養護老人ホーム 緑ヶ丘ハイツ  
栗山町立北海道介護福祉学校：平成24年3月卒

利用者様が安心して穏やかに暮らせるよう、心をこめて介護を行っています。お一人おひとりとコミュニケーションを深めることができ、充実した毎日です。さらに「あなたにお世話してもらって良かったよ」という言葉と笑顔が励みになっています。



小 川 展 生 障がい者支援施設 しりべし学園成人寮  
函館短期大学栄養科：平成23年3月卒

おだやかに！ゆったりと！ゆとりある生活を！のサービス提供が私たちの仕事です。日々の生活は凸凹道がつきものです。凸凹道をフラットにしていくことに関わってみませんか。私の仕事は利用者さんの胃袋をガッチリと掴むことです。おいしく食べてこそ健康の毎日が続きます。



日置皓将 障害者支援施設 後志リハビリセンター  
留寿都高校：平成20年3月卒

利用者の笑顔が僕の毎日の活力です。勤務して8年目に入りましたが、毎日が新しい発見の連続です。家庭的な雰囲気で介護に携われることを感謝しています。



小林加奈子 通所介護施設(含：介護予防)/黒松内町デイサービスセンター  
専門学校日本福祉学院：平成13年3月卒

利用者が毎日元気で通ってきます。見かけない日はちょっと心配です。声を掛けたり掛けられたり、街角や庭先で交わされるやり取りを拝見させて頂いています。センターは利用者の別宅として健康増進のために利用していただいております。



渡邊麻里奈 障害者就労支援施設 羊蹄セルフ  
俱知安高校卒：平成28年3月卒

障がい者福祉の仕事に就き、びっくりしています。寄り添いお世話をすることが仕事と思っていました。ところがいま、納豆を作っているのです。私の裏の顔は、日本一の納豆をつくること。そして表の顔は、働くときに目指した通り、利用者の皆さんから感謝される支援が出来る人になることです。あなたも一緒に支援しましょう。



藤井雄馬 養護老人ホーム・特別養護老人ホーム 慶和園  
北海道福祉教育専門学校：平成27年3月卒

慶和園は、自然豊かな京極町にあり、日本百名山のひとつでもある羊蹄山が一望でき、ご利用者は皆さんのんびりと過ごされています。職員は皆明るく優しい方ばかり。常にご利用者の方を想い、関わらせて頂き、ご利用者の笑顔が私たちのやりがいとなっています。学生のみなさんと一緒に働いてみませんか？



山下美香子 介護老人保健施設 湯の里・黒松内  
北星学園短期大学：昭和62年3月卒

北限のブナ林が利用者はもとより、職員までリラックスさせてくれます。勤めるまでは少し不安でしたが、黒松内駅においてその不安は払拭されました。仙人のような施設長がチャーミングです。利用者はもっと大好きです。皆さん健康で長生きしてほしいと思います。私も微力ながら健康増進のお手伝いをしたいと思います。



山田まどか 養護老人ホーム・特別養護老人ホーム 泊村むつみ荘  
岩内高校：平成24年3月卒

むつみ荘は平成25年から改築し、ユニットケアを推進している高齢者施設です。村営からつくし園に移行し、新しくなった環境の中で、「暮らしの継続」を目標に仕事をしています。私は旧むつみ荘に介護職(ヘルパー2級)で入職し、今は介護福祉士として特養のユニットで働いています。積丹ブルーの海と夕日は一見の価値があると思います。ビューポイントを教えますので、介護の仕事は泊でどうぞ！



大迫拓哉 倶知安複合施設 つくしんぼ  
吉田学園総合福祉専門学校：平成13年3月卒

こんな私が言うのも何ですが、人は第一印象ってとても大切です。でも一番大切なのは、相手を受け入れる心を持つことではないでしょうか。あなたのその思いやりと一生懸命さを、私たちと一緒に働くことで信頼される支援者として花咲かせましょう。介護福祉士受験者合格率100%です。

# 職員出身校

(順不同)

## 大学の部

北海道大学、札幌医科大学、法政大学、淑徳大学、東京農業大学、神奈川大学、札幌大学、東海大学、立正大学  
酪農学園大学、名寄市立大学、釧路公立大学、札幌学院大学、北海道文教大学、藤女子大学、日本大学  
北海道教育大学、北海道医療大学、北星学園大学、北海学園大学、北翔大学、道都大学、札幌国際大学、北海道工業大学  
帯広畜産大学、弘前学院大学、フィリピン国アダムソン大学

## 短期大学の部

小樽商科大学短期大学部、名寄市立大学短期大学部、北海道自動車短期大学、北翔大学短期大学部、小樽女子短期大学  
旭川大学女子短期大学部、函館大谷短期大学、國學院短期大学、文化女子大学室蘭短期大学、北海道女子短期大学  
藤女子短期大学、北海道帯広大谷短期大学、光塩学園女子短期大学、函館短期大学、駒沢大学苫小牧短期大学  
札幌天使女子短期大学、國學院大學北海道短期大学部、青森明けの明星短期大学、秋田大学医療技術短期大学

## 専門学校の部

札幌福祉専門学校、経専北海道保育専門学校、職業訓練短期大学、旭川福祉専門学校、札幌社会福祉専門学校  
札幌幼児保育専門学校、函館保育専門学校、せいとく介護こども専門学校、函館臨床福祉専門学校、専門学校日本福祉学院  
札幌こども専門学校、函館短期大学付設調理師専門学校、北海道福祉衛生専門学校、北海道介護福祉専門学校  
北海道測量専門学校、北海道保育専門学校、札幌医学技術福祉専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校  
日本工学院北海道専門学校、大原医療福祉専門学校、札幌医学技術福祉歯科専門学校、札幌医学技術専門学校  
札幌総合福祉専門学校、札幌医療リハビリ専門学校、千歳リハビリテーション学院、北海道ハイテクノロジー専門学校  
北海道簿記専門学校、札幌医療福祉専門学校、函館保育専門学院、国立小山工業高等専門学校、北海道福祉教育専門学校  
吉田学園総合福祉専門学校、札幌ベルエポック美容専門学校、札幌科学技術専門学校、北海道中央工学院専門学校  
北海道農業大学校、西野学園札幌医学技術福祉専門学校、NHK学園、専門学校北海道福祉大学校  
札幌中央調理師学校、北海道文化服装学院、札幌高等職業訓練校、札幌医療秘書歯科助手専門学校、北海道美容専門学校  
日本福祉教育専門学校、専門学校日本ビジネススクール、室蘭高等専門技術専門学院、北海道ハイテクノロジー専門学校  
北都保健福祉専門学校、国立療養所北海道第一病院付属看護学校、東北文化学園東北医療福祉専門学校  
北海道医師会付属副看護通信学校、川越准看護婦学院、八戸准看護学院  
社会福祉法人事業協会病院准看護婦養成所岩内高等学校、千歳市医師会看護高等専門学校  
国立療養所西札幌病院付属看護学校、函館市医師会付属准看護学校、北海道柔道整復専門学校、名古屋市医師会看護専門学校  
札幌市琴似中央病院看護学校、札幌医師会看護専門学校、北海道衛生学院、埼玉県立上尾中央看護専門学校  
国立療養所八雲病院付属看護学校、帯広市医師会付属学校、宮城県総合衛生学院、札幌市医師会付属准看護学校  
俱知安厚生看護高等専修学校、北海道小樽看護専門学校、伊達赤十字看護専門学校、札幌ソフトウェア専門学校

## 高校の部

俱知安高等学校、長万部高等学校、愛知県豊川高等学校、根室高等学校、小樽商業高等学校、清心高等学校  
黒松内高等学校（定時制）、留寿都高等学校、寿都高等学校、大垣第一女子高等学校、日高高等学校  
檜山北高等学校、森高等学校、蘭越高等学校、大成高等学校、私立旭川藤女子高等学校  
俱知安農業高等学校、室蘭大谷高等学校、北海道有朋高等学校、夕張高等学校、淑徳高等学校、小樽工業高等学校  
八雲高等学校、宮城県立工業高等学校、三沢商業高等学校、昭和大学付属鳥山高等学校、札幌香蘭女子高等学校  
天理高等学校、岩内高等学校、千葉県立検見川高等学校、喜茂別高等学校、札幌平岡高等学校、中川商業高等学校  
大阪府立勝山高等学校、真狩村立真狩高等学校、室蘭商業高等学校、小樽明峰高等学校、共和高等学校  
高知県立追手前高等学校、高知県立高知南高等学校、向陽台高等学校、木古内高等学校、小樽潮陵高等学校、斜里高等学校  
北星学園余市高等学校、豊浦高等学校、共和農業高等学校、小樽高等支援学校、札幌山の手高等学校、ニセコ高等学校  
帯広南商業高等学校

## 中学校の部

蘭越町立初田中学校、千歳市立富丘中学校、白井川中学校、岩内第一中学校、岩内第二中学校、黒松内中学校

## 実習受け入れ先

大学 名寄市立大学、札幌学院大学、道都大学、藤女子大学  
短期大学 札幌大谷大学短期大学部、旭川大学短期大学部、藤女子大学短期大学部、光塩学園女子短期大学  
北翔大学短期大学部、帯広大谷短期大学  
専門学校 函館臨床福祉専門学校、札幌子ども専門学校、旭川福祉専門学校、北海道介護福祉専門学校、北斗文化学園  
経専北海道保育専門学校  
高等学校 留寿都高等学校

# 職種・職務内容説明

(順不同)

## ■ 児童指導員

養護を必要とする子どもたちが健全に成長出来るよう、生活環境の整備や生活指導を行います。

～家庭の事情や障がいなどのため、児童福祉施設で生活を送っている0～18歳までの児童を親など保護者に代わり、健全に成長するように生活指導します。一般的には、児童に対する生活指導計画の立案や会議の運営、内部の連絡・調整、対外的な折衝、ケースワークやグループワークを通じての家庭的な援助、児童相談所や学校との連絡、児童の引き取りを巡る保護者との面接、周囲との調整などがほぼ共通した仕事です。

なお、知的障がい児や肢体不自由児など障がいのある児童が入所する児童福祉施設では療育、児童養護施設ではケースワークなど、それぞれの施設に見合った保育の専門性が望されます。

## ■ 保育士

保育所などで子どもたちと関わり、その健やかな成長を促すとともに、保護者をサポートします。

～保育に関する専門的な知識と技術を持って、児童の保育および保護者に対して保育に関する指導を行う専門職です。勤務先として最も多いのが保育所(保育園)で、就学に向けて食べる、遊ぶ、眠る、排泄などの基本的な生活習慣を児童に身に着けさせたり、その健全な育成と豊かな人格形成に手助けしたりするほか、保護者との連絡や学校、地域との連携を行います。このため、一人ひとりの児童やその保護者の状況をよく知りさまざまな問題について柔軟に受け止め、細やかに配慮する必要があります。また、知的障がい児や肢体不自由児など、障がいのある児童が入所する児童福祉施設では療育、児童養護施設ではケースワークなど、それぞれの施設に見合った保育の専門性が求められます。

## ■ 介護職員

介護施設などで入浴、排泄、食事など高齢者の生活全般を援助します。

～老人ホームなどに入所している高齢者に対し、生活全般にわたって援助するケアワーカーです。具体的には、寝たきりや認知症高齢者に対する入浴、排泄、食事、移動などの介護、業務日誌の作成、福祉用具の管理、看護業務の補助、居室の清掃、誕生会や花見などの行事の開催、家族や施設との連携、医師や看護師への連絡など多岐にわたります。また、最近は地域の介護家族などを対象とした介護講習会の講師や福祉系大学、短大、専門学校生への介護実習の指導などの仕事も増えています。いずれにおいても、介護を必要としている高齢者一人ひとりに対し、人間の尊厳を重視し、残された生活能力が最後まで生きられ、充実した毎日を過ごすことができるよう、自立支援することが求められます。

## ■ 介護支援専門員（ケアマネジャー）

介護が必要な高齢者や家族の相談に応じ、介護保険サービスやインフォーマルサポートをコーディネートします。

～要援護状態にある高齢者やその家族に応じ、その心身の状況に応じた適切な介護サービスが利用できるよう、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、市町村や居宅サービス事業者、介護保険施設との連絡・調整を行う専門職です。具体的には、介護サービス計画（ケアプラン）の作成に向けた課題の分析、介護サービス計画（ケアプラン）の作成、サービスの提供に向けた連絡・調整、サービス開始後のモニタリング、ケアマネジメントの費用の請求のための居宅介護支援介護給付費請求書の作成・提出などの給付管理業務を行います。また、市町村の保健・福祉サービス、社協や福祉NPO法人事業所、さらには福祉系企業・事業所などのシルバーサービスの利用も視野に入れなければなりません。それだけに、ケアマネージャーには利用者の権利の擁護、公平・中立性、プライバシーの保護などの姿勢と倫理が求められるとともに、利用者やその家族が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門的な知識と技術が必要になります。

## ■ 生活相談員

主に高齢者施設において入所者の相談や援助、関係機関との連絡・調整を行います。

～主に施設に入所している高齢者に対し、各種の相談や援助、援助計画の立案・実施、また、関係機関との連絡・調整を行います。介護職員の配置が少ない施設では、利用者の生活援助に直接当たることもあります。更に、利用者の施設における人間関係の不満、将来の不安などについても相談に応じます。このほか、本人や家族、介護職員などから必要な情報を収集し、個別に課題やニーズを分析後、サービスを提供するケア計画を立案・実施したり、入・退所やボランティア、実習生の受け入れなどについて関係機関と連絡・調整も行ったりします。

## ■ 生活指導員

生活指導員（生活相談員）は、社会福祉施設での指導、相談援助業務の代表的な職種で、ケースワークやグループワークなどの援助技術を活用して、利用者に直接かかわりながら自立を支援する仕事です。仕事内容は施設の種類により大きく2つに分類されます。特別養護老人ホームなどの老人福祉施設で働く生活相談員は、利用者や家族からの様々な相談に応じたり、お年寄り一人ひとりの援助プログラムを立案・実行したり、入・退所の手続きなどを行います。また、施設内の他の職種間の調整や福祉事務所、病院などの関係機関との連絡調整もします。障害者施設で働く生活指導員は、入所者の生活援助や訓練が仕事の中心です。食事や衣服の着脱、入浴、排泄などの生活習慣の指導や、施設内作業の指導や各種行事の立案。実行、保護者、関係機関との調整などを行います。介護職員の仕事を把握し、協力しながら指導を行っていきます。

## ■ 訪問介護員・ホームヘルパー（初任者研修修了者）

介護が必要な高齢者や障がい者の居宅を訪問し、身体介護などのさまざまな日常生活上の援助を行います。

～介護が必要な虚弱や寝たきり、認知症などの高齢者や障がい者の居宅を訪問し、身体介護や生活援助、外出時における移動の介護、相談・援助、その他必要な日常生活上の援助を行います。いつまでも安心して生活することができるよう援助するとともに、家族などの介護の負担の軽減を図る専門職です。具体的には、食事や排泄、着替え、入浴の世話、清拭など身体介護、調理や洗濯、掃除、衣類の修繕、買い物などの生活援助が中心となります。2005年7月以降、爪切りや体温の測定、一定条件のもとでの軟膏の塗布、坐薬の挿入など、医（療）行為でないもの、2013年4月以降、在宅の患者のたんの吸引も仕事の内容として認められました。また、援助の記録を保管し、市町村の担当者や主治医、保健師、介護支援専門員（ケアマネジャー）など関係者と連携を図ることも必要です。高齢者や障がい者本人およびその家族のプライバシーを保護し、相互の信頼関係を確立することが求められます。なお、ホームヘルパー（初任者研修修了者）は介護保険制度のもとで訪問介護員と呼ばれています。

## ■ 障がい者支援施設職員

障がいのある人が自立して日常生活や社会生活を営むことができるよう、施設でさまざまな支援を行います。

～障がい者支援施設で利用者の意向や障がいの特性などを踏まえた個別支援計画を作成し、その計画にもとづき、生活介護や自立訓練（機能訓練、生活訓練）、就労移行、就労継続支援、施設入所支援などの障がい福祉サービスを提供します。具体的には、入浴、排せつ、食事などの介助や調理、洗濯、掃除などの家事、その他日常生活上の支援、日常生活などに関する相談への対応や助言、創作的活動や生産活動の機会の提供、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練、就職に向けた生産活動、職場体験などの活動の機会の提供、求職活動の支援など、各施設が提供する福祉サービスにあたります。

## ■ 生活支援員

身の回りの支援から創作・生産活動まで、生活に密着しながら障害者の自立をサポートします。

～施設などで障がい者の日常生活上の支援や身体機能・生活能力の向上に向けた支援を行うほか、創作・生産活動にかかわります。具体的には、衣服の着脱や食事、入浴などの生活習慣が身につき、快適な生活を送ることが出来るよう、支援を行ったり、農耕・園芸や陶芸、木工、紙工、織物、各種下請け作業を指導したり、施設における人間関係や不満、将来の不安などについても相談に応じたりします。このほか、本人や家族、介護職員などから必要な情報を収集し、個別に課題やニーズを分析・整理して関係者間での共有化を図り、サービスを提供したり、入・退所やボランティア、実習生の受け入れについて関係機関との連絡・調整も行ったりします。もっとも、介護職員のいない施設の場合は介護の仕事が中心となり、月4～6回程度、夜勤に就くこともあります。いずれにしても、一定の経験や技能などが必要ですが、近年、社会福祉士の資格が問われるようになります。

## ■ 栄養士・管理栄養士

栄養指導や食事の管理指導などを通じ、利用者の健康の保持・増進・疾病の予防をサポートします。

～栄養士は、栄養学に基づき、食生活に関する栄養指導や献立の作成、食材の発注、食事指導など集団の栄養・食事の管理指導を行います。一方、管理栄養士は、より専門的な知識を必要とする栄養指導、集団の栄養・食事の管理指導を行います。具体的には傷病者に対する療養に必要な栄養指導、個人の身体状況や栄養状態などに応じた高度の専門的な知識と技術を要する健康の保持・増進のための栄養指導、特定多数の人たちに継続的に食事を供給する施設における利用者の身体状況や栄養状態、利用状況などに応じた特別の配慮を必要とする給食管理、およびこれらの施設に対する栄養改善上必要な指導などを行います。

## ■ 看護師

医療機関・社会福祉施設や在宅で、診療の補助や利用者の日常生活の援助を行います。

～看護師の仕事は、傷病者、またはじょく婦（出産後の女性）に対し、療養上の世話や診療の補助を行うこととされており、医療、保健、福祉などの場で①医師などが患者を診察する際の補助、②病気や障がいのある人達の日常生活における援助、③疾病の予防や健康の維持増進を目的とした教育を行います。これらの看護の業務は「業務独占」とされており、医師や歯科医師、看護師・准看護師以外の人が行うことを禁止しています。また、守秘義務が課されています。職務内容や職場も多様で、病院や施設、在宅の新生児から高齢者まで看護業務に関わります。社会福祉施設の場合は、通院の付添い業務（車の運転を含む）等もあります。また、他職種（特に介護士）等との連携が強く求められています。

## ■ 理学療法士（PT）

リハビリテーションが必要な人たちにADL（日常生活動作）の回復に向け、運動・物理療法を行います。

～理学療法士はPT（physical therapist）とも呼ばれています。病気やけがや高齢、障がい等によって運動機能が低下した状態にある人たちに対し、基本的な動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、および障がいの悪化の予防のため、運動療法や物理療法（温熱、電気、牽引などの物理的手段を治療目的に利用するもの）などを用い、関節可動域の拡大や筋力の強化、マヒの回復、痛みの軽減など運動機能に直接働きかける治療から動作訓練、歩行訓練などの能力向上をめざす治療までを行い、自立した日常生活を送ることができるよう、支援する医学的リハビリテーションの専門職です。また、障がい者が社会生活を送るために必要な福祉用具の選定や住宅の改修、環境の調整、更には地域社会のなかでの自立した生活ができるよう、福祉的な立場から地域リハビリテーション事業にも参画します。理学療法士の仕事は体力を必要とするイメージが強いのですが、「心のしごと」という面も強い職種で、障がいなどにより家で寝たきり、閉じこもりがちな人たちに対してはその人らしい生活を見つけるための支援を行い、障がいのある子どもたちに対してはその成長のために何をすべきかをともに考えるなど、メンタル的なサポートも付随しています。なお、理学療法は医療行為（診療の補助）に位置づけられ、医師に指示のもとづいて行われます。

## ■ 作業療法士（OT）

さまざまな障がいのある人たちに対し、絵画制作や園芸など各種の作業を通じて機能の回復を図ります。  
～作業療法士はOT (occupational therapist)とも呼ばれています。身体や精神に障がいのある人を対象に、主としてその応用的動作能力、または社会的適応能力の回復を図るために、医師の指示のもと、手芸や工作、遊びなどを通じ、治療や指導、援助を行います。具体的には、先天的な心身の障がいや病気、事故などにより、治療後、何らかの障がいが残った機能を最大限に回復させるため、日常生活動作（ADL）や絵画、陶芸、木工、金工、手工芸、園芸、織物、遊びなどを通じて手先の訓練や治療を行い、補装具や備品の改良、環境の改善についても指導します。また、対人関係や作業活動を利用して心理的な接近を図り、社会生活に復帰させるための心理的な準備や職業前評価を通じ、労働力の評価や職業準備訓練、レクリエーション、遊戯活動、社会教育などを行います。地域活動に参加することもあります。

## ■ 言語聴覚士（ST）

言語聴覚士はことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。  
ことばによるコミュニケーションの問題は脳卒中後の失語症、聴覚障害、言葉の発達の遅れ、声や発音の障がいなど多岐に渡り、小児から高齢者まで幅広く現れます。言語聴覚士はこのような問題の本質や発言メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。このような活動は医療専門職、保健・福祉専門職、教師、心理専門職などと連携し、チームの一員として行います。言語聴覚士は医療機関、保健・福祉機関、教育機関など幅広い領域で活動し、コミュニケーションの面から豊かな生活が送れるように、ことばや聴こえに問題をもつ方とご家族を支援します。

## ■ 作業指導員・職業指導員・就労支援員

作業指導員/職業指導員は、更生（援護）施設や授産施設を利用している身体障がい者や知的障がい者が、社会復帰・職業的自立を果たせるように技術指導などの援助を行います。  
～作業指導員は主に知的障がい者の更生・授産施設に、職業指導員は主に身体障がい者の更生・授産施設に配置されます。児童施設については職業訓練を行っている場合にそれぞれの施設の判断で配置されます。作業指導員/職業指導員の仕事の内容は、まず職業的に自立できるように必要な就職上の技術指導を行います。身体障害者や知的障害者は、一般的に雇用されることが難しい状況にあるので、障がいの程度や種類に応じた仕事に役立つ技術を指導し、それを習慣化できるよう援助します。また対人関係を円滑にすること、労働や生産の喜びを覚えること、労働によって収入を得ることを体得させることなども大切な役割です。身体障害者や知的障害者の心理状態を考慮しながら就労意欲を的確に見極め、それに沿って援助することが必要です。具体的には利用者の希望や適性に合わせてワープロやパソコン、印刷、木工、農園芸などの技術を指導、援助するなど、職業上の技術を習得させる訓練、指導を行います。

## ■ 相談支援専門員

身体上若しくは精神上の障がいがあること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある日常生活の自立に関する相談に応じ、助言、指導その他の支援を行います。具体的には障がい福祉サービス等を申請した障がい者（児）について、サービス等利用計画の作成、及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）を行います。

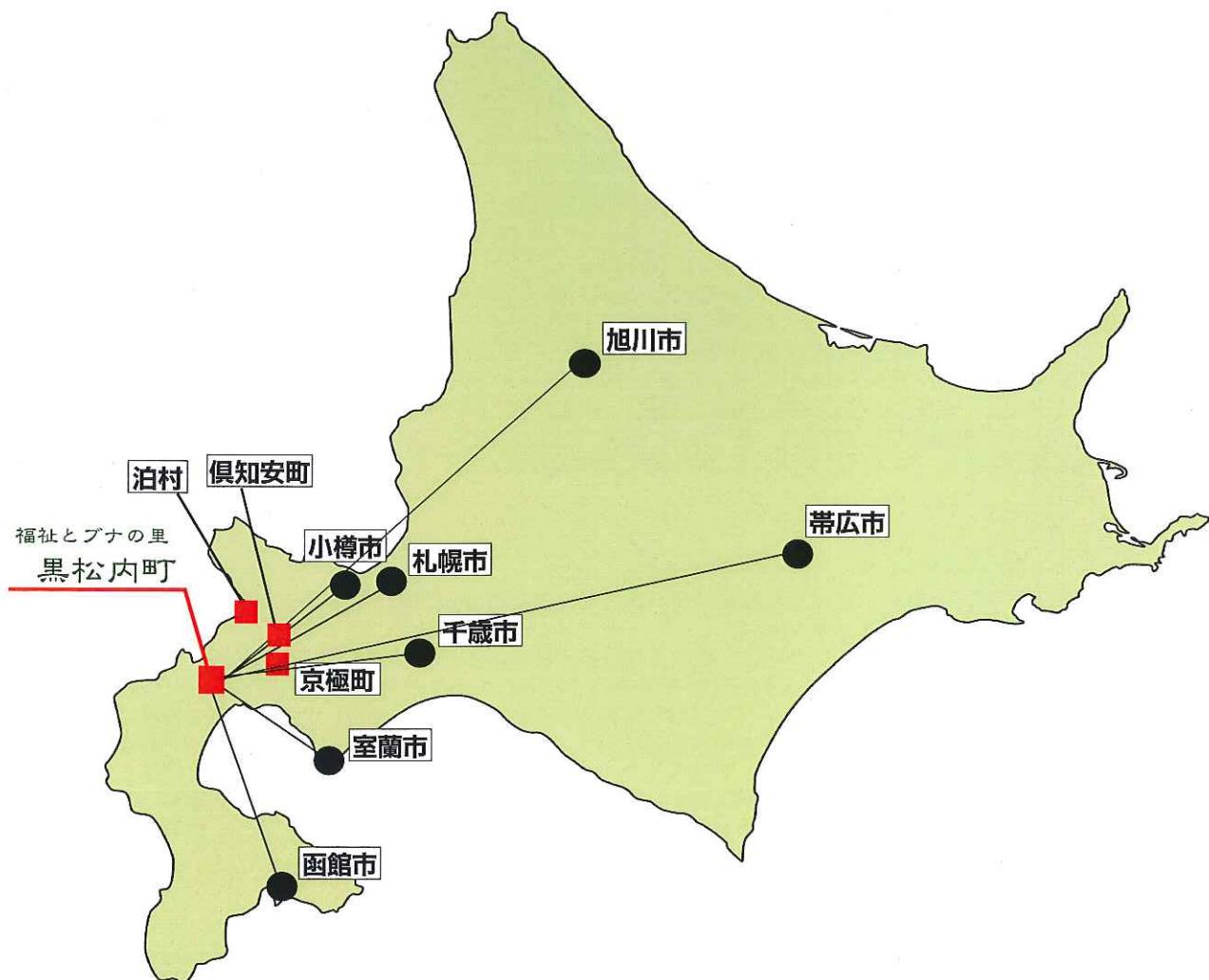
## ■ 柔道整復師

柔道整復師は、整骨院や整形外科、あるいはスポーツ業界など多様な場所で活躍していますが、近年注目を集めているのが「介護・福祉業界」で働く柔道整復師の存在です。柔道整復師は、介護施設やリハビリテーション施設における「機能訓練指導員」として働くことができます。機能訓練指導員とは「通所介護（デイサービス）」において要介護者などの筋力低下の予防を目的とした「機能訓練（運動の指導など）」を行う人のことをいいます。特別養護老人ホームには「必ず1人以上配置すること」が法的に義務づけられています。なお、機能訓練指導員は、柔道整復師のような国家資格ではありません。柔道整復師の免許を持っていれば、介護保険法に基づいて、機能訓練指導員の資格も自動的に得ることができます。こうしたことから、時代とともに高齢化が進んでいる今、リハビリテーション施設や老人ホームなどにおける柔道整復師の免許を持つ人の需要が高まっています。柔道整復師は身体機能の訓練を行うことはもちろんですが、高齢者同士のコミュニケーションのお手伝いをしたり、一人ひとりの精神的な支えになったりと多様な役割を果たします。

## ■ 音楽療法士

音楽療法士は、認知症の高齢者、精神障害者、交通事故などによる脳障害後遺症を持つ患者、脳性まひや小児まひ、自閉症児・者等に対し、対象者の状況に合せたり音楽的プログラムを組み、音楽を聞かせたり、歌ったり、音楽に合せて体を動かしてもらったり、時には楽器を演奏してもらったりすることや、その補助を行います。  
～例えば歌を歌う活動は、肺活量を増やすためや、新しい言葉を知るためのプログラムであったり、記憶力に働きかけのためのプログラムであったりします。楽器を演奏する活動は、手や指の活動のためや、目と手の動きを連動させるためのプログラムであったりします。音楽療法士が計画的、意図的に取り入れたテンポやリズム、ハーモニー、音などの音楽的要素を活かして、本来の治療目的を達成するためのリハビリの支援と言えるでしょう。

法人施設・事業所所在地から道内主要都市までの道のり距離・所要時間  
(往路・季節や道路状況に応じて変化します)



行先	所在地	黒松内町	俱知安町	京極町	泊村
札幌市		137.7(2.5)	88.6(1.5)	75.5(1.3)	102.2(2.0)
小樽市		105.0(2.0)	60.9(1.0)	68.8(1.2)	64.8(1.3)
函館市		126.9(2.3)	184.4(3.0)	185.6(3.3)	183.5(3.3)
旭川市		260.7(4.5)	209.3(3.5)	204.0(3.5)	220.6(4.3)
室蘭市		105.0(1.7)	90.1(1.5)	84.1(1.3)	121.1(2.0)
帯広市		323.7(5.4)	261.3(4.5)	248.1(4.5)	295.4(5.0)
千歳市(新千歳空港)		154.6(3.0)	105.9(2.0)	92.7(1.7)	138.2(2.7)

(R 1 web より：所要時間は距離数 ÷ 60 分を目安に概数を算出・単位：km (所用時間)

### 参考文献・参考資料

#### WAMNET福祉の仕事ガイド資格・職種編

[www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/...fukusheworkguide/-...](http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/...fukusheworkguide/-...)

#### WAMNET福祉の仕事ガイド職場編

[www.wam.go.jp/content/wamnet/...jobguide\\_workplace.html](http://www.wam.go.jp/content/wamnet/...jobguide_workplace.html)

[www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/...jobguideworkplace-](http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/...jobguideworkplace-)

#### 公益社団法人全国老人保健施設協会ホームページ

[http://www.roken.or.jp/wp/about\\_roken](http://www.roken.or.jp/wp/about_roken)

#### 認定こども園概要・子ども・子育て支援新制度-内閣府

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/kodomoen/gaiyou.html>

#### 日本音楽療法学会ホームページ

<http://www.jmta.jp/qa/index.html>

#### 一般社団法人 日本言語聴覚士協会ホームページ

<https://www.jaslht.or.jp/>

柔道整復師 CareerGarden 参考



**発行** 社会福祉法人 黒松内つくし園・人材センター

〒048-0101 寿都郡黒松内町字黒松内562-1  
TEL 0136-77-2833 FAX 0136-75-7211

**発行責任者** 常務理事 武井光秋

**印刷** 社会福祉法人 黒松内つくし園・障がい者支援施設 しりべし学園成人寮

就労継続支援B型事業 しりべしワークセンターセオス 印刷課

〒048-0101 寿都郡黒松内町字黒松内565-2  
TEL 0136-77-2950 FAX 0136-72-3952 E-mail s.gakuensei@tsukushien.or.jp

